

教科名		【教科：家庭科】	教科書調査報告(教科書調査委員会)
発行者名		東京書籍	開隆堂出版
調査の観点			
A 内容 について	(1) 基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活分野や保育分野では実物大の写真を多く載せており、生徒にとってイメージがしやすい。 ・実習に関する部分では、作業工程の写真を多く使用することで、実習時のイメージがしやすい工夫がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族家庭保育分野では、様々な人に支えられて生きていることを理解するために、多くの事例を示している。
	(2) 課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の手縫いやアイロンがけの方法について分かりやすい言葉と写真で説明されており、途中で分からなくなったときに、友達や教員に聞かなくても教科書を見れば、自分で解決できる。 ・具体的な家族構成と家の間取りがあり、生徒のプライバシーに配慮しながら課題解決のために工夫することができる。 ・家族が生活している様子が分かり、具体的な場面を想定して考えることにより思考力を高めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめりに「生活に生かそう」という実生活に即した課題があり、授業で学んだことが実生活の中で実践しやすく、基礎・基本の確実な定着につながる。 ・食品の概量が写真と言葉で分かりやすく載っているため、一日分の献立を立てる時に思考しやすくなる。
	(3) 資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末にユニバーサルデザインが写真入りでまとめられていて分かりやすく、活用しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンなどの普及で多くなったトラブルを「消費者被害」として取り上げ、その内容も、生徒にとって身近であると捉えやすい。 ・LGBTの参考資料などが取り上げられていて授業に取り入れやすい。
	(4) 持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活では、容器包装を少なくする取組が掲載されている。衣生活では、資源や環境への配慮ということで服のリメイクがある。住生活では物を長く使う工夫がある。消費生活と環境では、SDGsについて取り上げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活、消費生活・環境では、SDGsと食生活の関わりを取り上げている。衣生活では、服で寒さ、暑さを調節しようということを取り入れている。また、SDGsと衣生活との関わりについても取り上げている。
B 使用 上の 便宜 について	(1) 生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「考えてみよう」という例題があることにより、興味・関心が高まる。また、授業の最初に取り入れることで、自身の生活を振り返る機会となり、まとめのときに自身の生活につなげやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」「考えてみよう」「生活にいかそう」という項目があり、自主的に学びやすい。
	(2) 多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・住生活では、多摩市の地域でもよく見られる緑のカーテンについて取り上げている。また、多摩市の校舎で採用されている、天窓や高窓を取り入れた住まいについて掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族・家庭生活では、地域との関わり的重要性について取り上げており、地域と深い関わりをもつ学校が多い多摩市の実態に即している。

教科名		【教科:家庭科】	教科書調査報告(教科書調査委員会)
発行者名		教育図書	
調査の観点			
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活分野での、クレジットカードの仕組みが対話形式で解説されていて分かりやすい。 家族・家庭分野でのロールプレイングや、食生活の献立作成時のシール付録等、実践的・体験的な活動が多く、実感を伴った理解につなげることができる。 	
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「やってみよう」のページでは、「見つめる、学ぶ、振り返る」で、主体的・対話的な取組につながるよう工夫されている。 「学びを生かそう」のページでは、身に付けた知識・技能を生かして、工夫しながら課題に取り組み、思考力、判断力、表現力を養うことができる。 章末の学習の振り返りでは、確認問題と、人生の先輩からのメッセージが記載されており、学びを人生や社会に生かせるよう配慮や工夫がされている。 	
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒がよく見るアニメ等の家の間取りを載せてあり、興味・関心をもちやすい。 	
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点を取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 衣生活では、衣服の3R(リユース・リデュース・リサイクル)について取り上げている。消費生活では、SDGsについて大きく取り上げている。 	
B 使用 上の 便宜 について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒によく知られているアニメのキャラクターが取り入れられており、家族の形について容易に考えることができる。 「導入」「やってみよう」「学びを生かそう」「章末のまとめ」で構成されていて、導入では、関わりとつながり、「やってみよう」では、主体的・対話的な学びを通しての活動、「学びを生かそう」では、工夫しながら課題に取り組めるように構成されていて、課題解決的な学習に取り組むことができる。 	
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 家族・家庭生活では、地域との関わりやボランティアの重要性について取り上げている。 	